	<u> </u>	門学校	開講年度 令和06年度((2024年度)	受業科目	楚史 I		
科目基础	礎情報			,				
科目番号		0024		科目区分	一般/選択			
授業形態		授業		単位の種別と単位数	履修単位:	2		
開設学科			ステム工学科	対象学年	2			
開設期	<i>t</i> h++	通年		週時間数	2			
教科書/教 担当教員		城岡 朋		『歴史資料館 日本史のラ	<u>イノフリー』</u>	(東京法令出版株式会社)		
<u></u>		1 L-10/-1	•					
1、日本 2、東ア 3、自分	古代史・中 ジア諸国・ たちの生き	世史の歴史的 地域を中心で る地域社会の	り事象や特徴を正確に把握するととも(とするグローバル世界・国際環境の中で D歴史(地域史・郷土史)に関心を持ち	こ、時代背景や転換点を注 で日本史の流れを捉える。 ち、調べた成果の一部を記	深く分析・追? ことができる。 说明・発信する	ですることができる。 ることができる。		
ルーブ!	リック							
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの				
評価項目	1		古代・中世の歴史用語を記述・選 択できる。	古代・中世の歴史用語る。	を選択でき	古代・中世の歴史用語を選択できない。		
評価項目	2		関連する歴史資料・図表等につい て具体的に説明できる。	関連する歴史資料・図 て説明できる。	表等につい	関連する歴史資料・図表等につい て説明できない。		
評価項目	3		歴史的事象と現代社会のつながり について意欲的な意見・感想を持 つ。	歴史的事象と現代社会について意見・感想を				
 学科の3	到達目標	 項目との関		•		•		
	マポリシー							
教育方法	 法等							
概要		本講義に ある。名 古代より と進むり	は社会人基礎力・文化的教養を身につい 各時代の特徴や歴史的事象の関連性、暇 り、先人たちが東アジア諸国・地域との Pで摂取した諸種の文化・技術をもとい	けるため、古代から近代さ 時代の転換点等のポイン D関わりの中で「日本」 る に国内産業・諸制度を発展	での日本史を へを押さえなた こいう国家・社 まさせてきたこ	で通史的に学ぶ日本史概説の前半で がら、日本が「倭」と呼ばれていた 社会を創り上げてきたこと、中世へ ことを概観していく。		
授業の進	め方・方法	講義形式	式(板書)で、教科書・副教材ならびは	こ配布資料(ワークシー)	、)を用いて搭	受業を進める。		
注意点		授業の過に満たな	態度は学生の理解度に応じて変更するこ よい者は、願い出により追認試験を受け ○点とする。	ことがある。本科目では、 けることができる。追認記	50点以上の記 は験の結果、単	評価で単位を認定する。 評価が50点 単位の修得が認められた者は、その		
授業の	属性・履	修上の区分						
□ アクラ	ティブラーニ	ニング	□ ICT 利用	☑ 遠隔授業対応		□ 実務経験のある教員による授業		
14277K=1-								
授業計画	囲	2国	控 类内容	\t++ →,	노스피(우디듀			
		週	授業内容		との到達目標 校の学習を振			
		1週	ガイダンス、中学校の学習の復習		復習・理解できる。			
		2週	旧石器時代①					
		2週 3週	旧石器時代① 縄文時代①	人類 る。 縄文	の進化、日本語	。 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。		
	1stQ			人類 る。 縄文 縄文	の進化、日本語	。 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄		
	1stQ	3週	縄文時代①	人類 る。 縄文 実時	の進化、日本 時代の社会と 土器の種類と 代の富山につ	。 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。		
	1stQ	3週	縄文時代① 縄文時代②	人類。 縄文 縄文 文時 弥生	の進化、日本 時代の社会と 土器の種類と 代の富山につ 時代の社会と	。 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄 いて知見を広め、理解できる。		
	1stQ	3週 4週 5週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代①	人類。 縄文 縄文 文時 弥生	の進化、日本語 時代の社会と 計器の種類と 代の富山につい 時代の社会と 時代のいて文	。 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄 いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。		
W-11-	1stQ	3週 4週 5週 6週	縄文時代①縄文時代②弥生時代①弥生時代②	人類。 縄文 縄文 弥生 赤生 大和	の進化、日本語 時代の社会と記 十器の種類と 代の富山につい 時代の社会と記 時代のいて文 取権の形成と記	。 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 就資料から理解できる。		
前期	1stQ	3週 4週 5週 6週 7週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代① 弥生時代② 古墳時代①	人類。 縄文 縄文 ウ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の進化、日本語 時代の社会と語 十器の種類と語 代の富山につい 時代の社会と語 時代のいて文語 政権の形成と語 器、縄文、弥語	・ 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 古墳の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達		
前期	1stQ	3週 4週 5週 6週 7週 8週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代① 弥生時代② 古墳時代① 中間試験	人類。 縄文文 2 2 3 2 3 3 3 5 5 5 5 5 5 7 7 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8 7 8	の進化、日本語 時代の社会と語 十器の種類についま 時代の社会と語 時代のいて文 政権の形成と語 器、縄文、弥 器、縄文、弥 器、縄文、雰	・ 列島の旧石器文化について理解でき 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 古墳の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達		
前期	1stQ	3週 4週 5週 6週 7週 8週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業	人 利 利 利 利 次 文 文 文 文 大 の か 上 し る 。 に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	の進化、日本語 時代の社会と語 計器の種類についま 時代の社会と語 時代のいて文語 政権の形成と語 器、縄文、弥 器、縄文、弥 器、縄京を理解 政権の勢力伸	の別島の旧石器文化について理解できな、 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 古墳の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達できる。		
前期	1stQ 2ndQ	3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代① 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代②	人る 縄 縄 文 文 文 文 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	の進化、日本語 時代の社会と記 計器の種類につと 時代のいて文 時代のいて成と 時代の形成と 路、縄文、 な理解 と と、 の の の は の の は の の は の に の と の に の と の に の と の に の と の に の と の い で の い の い の い の に の と の に の と と の と の と の と の と の と の	別島の旧石器文化について理解できる。 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 就資料から理解できる。 計資の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達 できる。 張について文献資料から理解できる。		
前期		3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代②	人る 縄文文 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の進化、日本語代の社会とこれが 時代の社会とこれでは 時代の社会とこれで 時代のいてなど 時代のいて成といる。 は は は は は は は は は は は は は は は は は は れ い な い な い な い な い な い な い な い な 、 な い な 、 、 、 、	別島の旧石器文化について理解できる。 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 古墳の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達できる。 混について文献資料から理解できる。 できる。 混について文献資料から理解できる。 ア華夷秩序について理解できる。 ついて知見を広め、理解できる。飛		
前期		3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代②	人る 縄 戦 文 文 等 、 文 、 文 、 、 大 旧 る 旧 点 、 大 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	の進化、日本語代の社会といけれています。 時代の社会という。 古代の配は会という。 時代の社会という。 時代の形成という。 時代の形成という。 器、縄文、弥然、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では、一部では	別島の旧石器文化について理解できる。 文化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 計資の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達できる。 張について文献資料から理解できる。 張について文献資料から理解できる。 できる。 できる。 できる。		
前期		3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代② 古墳時代②	人る 縄文 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の進化、日本語の進化、日本語の進化、日本語代の社会という。 古代の祖類についまた。 時代のかい成立では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	の別島の旧石器文化について理解できる。 対会の変化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 古墳の種類について理解できる。 生、古墳に関して自己採点し、到達 生、古墳に関して自己採点し、到達 できる。 ア華夷秩序について理解できる。 ア華夷秩序について理解できる。 のとのいて理解できる。 できる。 できる。 のではについて理解できる。 できる。 のとのいて理解できる。 のと自属文化について理解できる。 対する理解度を確認できる。		
前期		3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代② 古墳時代① 飛鳥時代①	大る 縄 縄文 対	の進化、日本語の進化、日本語の進化、日本語代の社会という。 古代の祖類についまた。 時代のかい成立では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	の別島の旧石器文化について理解できる。 対会の変化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 古墳の種類について理解できる。 生、古墳に関して自己採点し、到達 生、古墳に関して自己採点し、到達 できる。 ア華夷秩序について理解できる。 ア華夷秩序について理解できる。 のとのいて理解できる。 できる。 できる。 のではについて理解できる。 できる。 のとのいて理解できる。 のと自属文化について理解できる。 対する理解度を確認できる。		
前期		3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代② 古墳時代② 飛鳥時代① 飛鳥時代② 飛鳥時代② 期末試験	人る 縄 縄文 弥 弥 大 旧る 田点 大。 大 富鳥 大 律 古 古 を 頭 の 説明 平 城	の進化、日本語の進化、日本語の進化、日本語の代の種類に会とでは、	の別島の旧石器文化について理解できる。 対会の変化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 試資料から理解できる。 古墳の種類について理解できる。 生、古墳に関して自己採点し、到達 生、古墳に関して自己採点し、到達できる。 できる。 できる。 ア華夷秩序について理解できる。 飛 化について理解できる。 飛 化について理解できる。 飛 から理解できる。 飛 がしていて理解できる。 飛 がしていて理解できる。 飛 がしたっいて理解できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。		
前期		3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 13週 14週 15週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代② 古墳時代③ 飛鳥時代① 飛鳥時代② 飛鳥時代③ 期末試験 答案返却、解説、復習作業、夏季課題	人る縄 縄文 文 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 大 に る に ・ 大 。 大 富 島 大 律 古 古 を 平 国 の 説明 を 平 国 の 説明 を 平 国	の進化、日本語の進化、日本語の進化、日本語の進化、日本語の重性を表現した。 はいい 一般 はい 一般 はい 一般 はい 一般 はい 一般 はい 一般 はい 一般 では これ では 一般 では これ いま しま いま	の別島の旧石器文化について理解できる。 対会の変化について理解できる。 社会の変化について理解できる。 社会の変化について理解できる。 対の見を広め、理解できる。 対資料から理解できる。 計資の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達 生、古墳に関して自己採点し、到達 できる。 限について文献資料から理解できる。 ア華夷秩序について理解できる。 のいて理解できる。 できる。 ではついて理解できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。		
		3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 13週 14週 15週 16週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代③ 飛鳥時代② 飛鳥時代② 飛鳥時代③ 期末試験 答案返却、解説、復習作業、夏季課題 奈良時代①	人る縄 縄文 外 の の の 説明 を 平 国連の 説明 を で は は で は は で は は で は は で は は で と か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	の進化、日本法院代の社会とという。 時代の社会とという時代のでは、 大きないのでは、 はいのでは、 大きないのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいのではいのではいいのではいいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいのではいいのでは、 はいのではいのでは、 はいのではいのではいいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 はいのではいのでは、 はいのでは、 は	別島の旧石器文化について理解できる。 対会の変化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 計資の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達 生、古墳に関して自己採点し、到達 できる。 限について文献資料から理解できる。 ア華夷秩序について理解できる。 のいて理解できる。 できる。 ではついて理解できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。		
前期	2ndQ	3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 13週 14週 15週 16週 1週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代② 古墳時代③ 飛鳥時代② 飛鳥時代② 飛鳥時代③ 期末試験 答案返却、解説、復習作業、夏季課題 奈良時代①	人る縄縄文 弥弥 大田る田点大。大富鳥大律古古を平国律の説明大律理理域家令安	の進化、日本語の進化、日本語の進化、日本語の一個では、日本語の一種では、日本語のでは、日本語	別島の旧石器文化について理解できる。 対会の変化について理解できる。 社会の変化について理解できる。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 対資料から理解できる。 計資の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達 生、古墳に関して自己採点し、到達 できる。 できる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でできる。 でである。 でである。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 できる。 できる。 できる。 でいて理解できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。		
	2ndQ	3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 13週 14週 16週 16週 2週 3週	縄文時代① 縄文時代② 弥生時代② 古墳時代① 中間試験 答案返却、解説、復習作業 古墳時代② 古墳時代② 古墳時代③ 飛鳥時代① 飛鳥時代② 飛鳥時代③ 期末試験 答案返却、解説、復習作業、夏季課題 奈良時代① 奈良時代①	人る縄縄文 弥弥 大田る旧点大。大富鳥大律古古を平国律。平藤平類。文文時生生和石。石・和 和 山時化令墳墳理 城家令 安原安	の進化、日本法院代表では、日本法院代の社会では、日本法院代の行為では、日本法院代ののでは、日本法院代表のでは、日本法院代表のでは、日本法院代表のでは、日本ののでは、日本のでは、日	別島の旧石器文化について理解できる。 対会の変化について理解できる。。 社会の変化について理解できる。。縄いて知見を広め、理解できる。 文化について理解できる。 就資料から理解できる。 計墳の種類について理解できる。 生、古墳に対する理解度を確認でき 生、古墳に関して自己採点し、到達 生、古墳に関して自己採点し、到達 できる。 提について文献資料から理解できる。 ア華夷秩序について理解できる。 のいて知見を広め、理解できる。 でいて知見を広め、理解できる。 のと白鳳文化について理解できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解度を確認できる。 対する理解できる。 会別して自己採点し、到達点・不足点 について理解できる。 会別して自己採点し、到達点・不足点 について理解できる。		

		7週	7週 🗵		—————————————————————————————————————			平氏の政治と源氏の台頭について理解できる。					
		8週		中間記	中間試験			奈良、平安時代に対する理解度を確認できる。					
		9週		答案返却、解説、復		復習作業、鎌倉時代①		奈良、平安時代に関して自己採点し、到達点・不足点 を理解できる。鎌倉時代の成立について理解できる。					
		10	周	鎌倉	±44-9		執権政治や荘園支配、農工業や流通の発達について理 解できる。						
		11ì		鎌倉時代③				蒙古襲来と鎌倉幕府の衰退、新しい仏教と文化につい て理解できる。					
	4thQ	12週 南		南北朝時代①				建武の新政と南北朝の内乱について理解できる。					
		13ì	13週 室		室町時代①			室町幕府の確立と東アジア華夷秩序について理解できる。					
		14週		室町時代②				北山文化、東山文化、戦国動乱のはじまりについて理 解できる。					
				期末試験				鎌倉、室町時代に対する理解度を確認できる。					
		16)	周	答案返却、解説、復		集倉、室町時代に関して自 を理解できる。			関して自己	3採点し、到達点・不足点			
モデルコ	アカリ	キュ	ラムの	学習	内容と到達	 .目標							
分類			分野		学習内容	学習内容の到達目標				到達レベノ	レ 授業週	1	
	1 *	**			地理歴史的	世界の資源、産業の分布や動向の概要を説明できる。 3							
基礎的能力	科学	社会	社会		分野	民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共 存することの重要性について考察できる。							
評価割合													
試験		式験		発表		相互評価	態度	ポートフォリオ	提出物	2	計		
総合評価割合		100		0		0	0	0	0	100			
基礎的能力		100		0		0	0	0	0	100			
専門的能力 0)	C			0	0	0	0	0			
分野横断的能力 0)		0		0	0	0	0	0			